

# 《重点事業 37》水産養殖業の再生支援

[ 優先施策 28 関連 ]

力強い漁業担い手づくり推進事業費  
ハタ類生産施設整備費

[ 318 万円 ]  
[ 8,799 万円 ]

## 1. 事業の目的

環境と調和の取れた持続的かつ効率的な養殖生産体制のもと、経営感覚を備え、漁業経営の維持・発展の担い手となる漁業後継者の確保と育成に努めるとともに、新たな養殖魚種として有望なハタ類の種苗を安定供給し、養殖魚種の多様化による漁家経営の安定を図ります。

## 2. 事業の概要

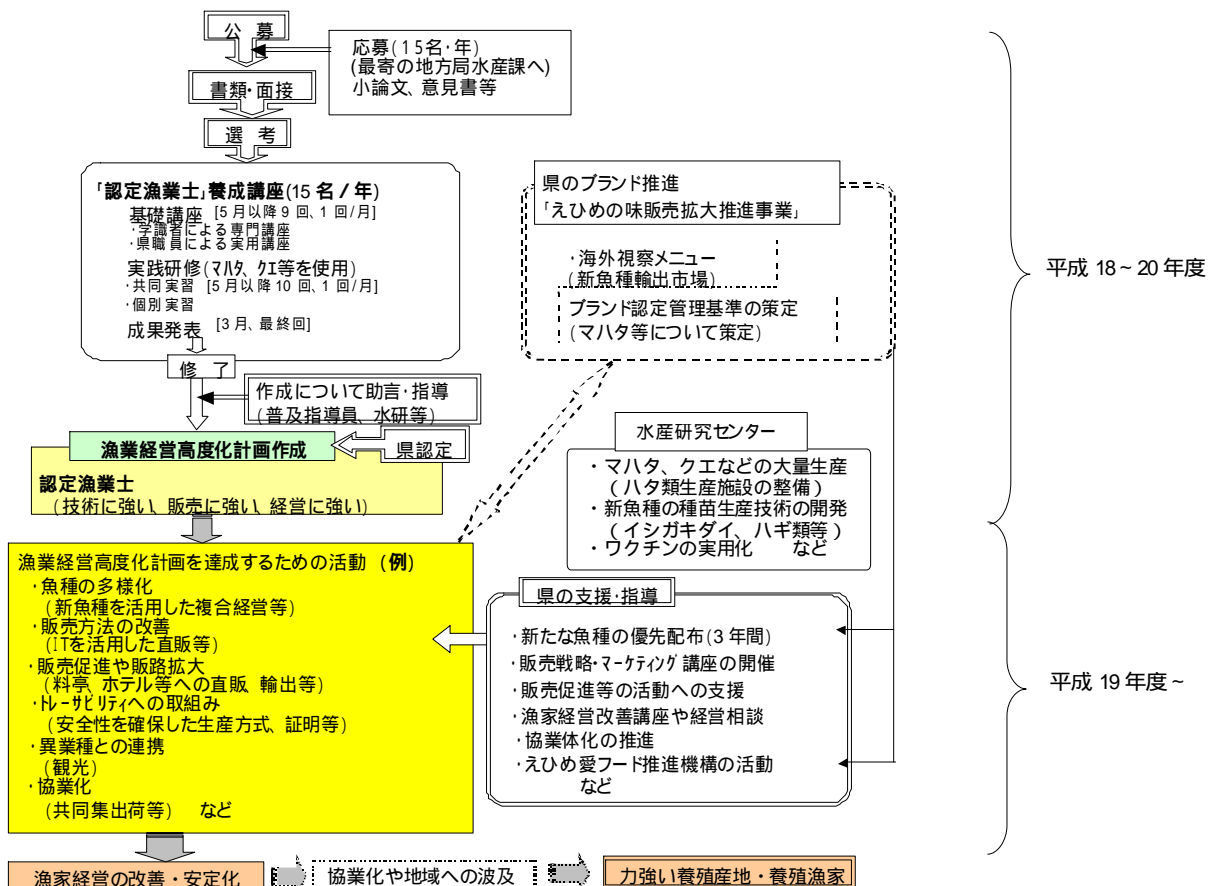
資質の高い「認定漁業士」の養成

漁家や産地の競争力の強化、漁家経営の改善や高度化を図るため、地域漁業の中核的漁業者として養殖魚種の多様化やブランド化に取り組む「技術力、販売力、経営力」を身に付けた資質の高い「認定漁業士」を養成します。

養殖用のマハタ、クエ種苗の生産と供給

養殖魚種の多様化による漁家経営の安定を図るため、マハタ、クエ種苗生産のための施設整備を行い、これらを大量かつ安定的に生産し認定漁業士等への供給を行います。

### 「力強い漁業担い手づくり推進事業費」の概要



### 3. 事業の成果指標と目標値

指標の名称	認定漁業士数		
指標の説明	自ら作成し知事の認定を受けた漁業経営高度化計画を有し、その目標を達成するため漁業経営の改善や高度化等の意欲的な活動を実践する漁業者		
指標の方向性	↑	現状値と 目標値	現状値（平成 19 年度）
			目標値（平成 20 年度）
			29 人
			45 人

### 4. 事業の全体計画（スケジュール）

事業項目	18年度	19年度	20年度
「認定漁業士」養成講座			
「漁業経営高度化計画」の認定			
認定漁業士に対する指導・支援			
・マハタ等の新たな魚種の優先配布及び技術指導			
・販売戦略講座、マーケティング研修会の開催			
・国内販売促進・営業活動への支援			
・漁家経営改善講座、経営相談会の開催			
・認定漁業士技術研究会（情報交換会）の開催			

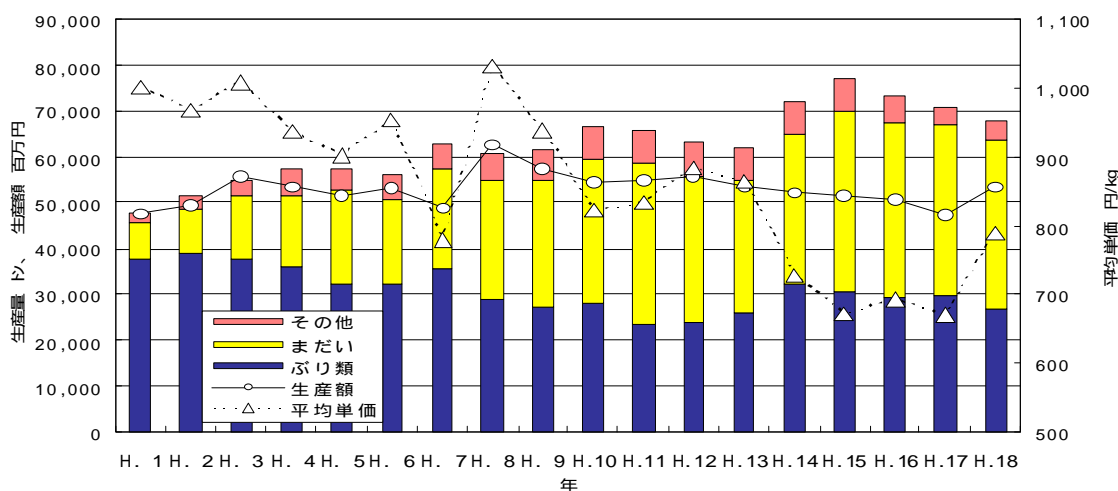
### 5. 事業の実施に当たり県民等に期待すること

水産業や漁村の持つ大切な役割や機能への理解を深め、環境維持活動等に積極的に協力するようにしましょう。

魚介類が、良質なたんぱく質や多種のビタミン類のほか、DHA、EPA等を多く含み、健康な食生活に大変有用な食品であることへの理解を深め、バランスよく摂取するようにしましょう。

《参考》

魚類養殖生産の推移



## 《重点事業 38》真珠のブランド化

[ 優先施策 28、29 関連 ]

宇和島真珠ブランド化推進事業費	[ 870 万円 ]
アコヤガイ優良系統選抜育種事業費	[ 111 万円 ]

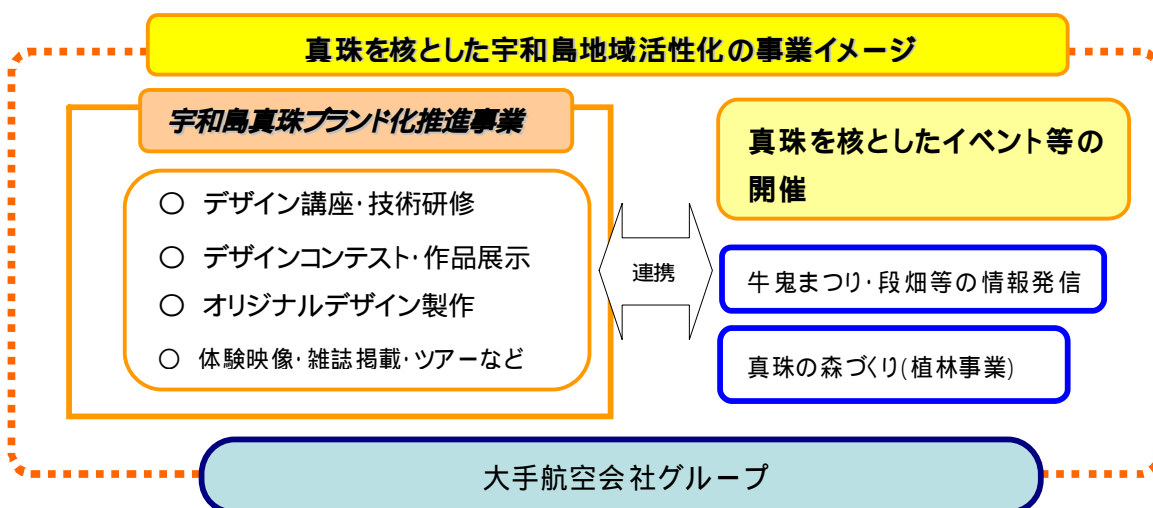
### 1. 宇和島真珠ブランド化推進事業

#### 1. 事業の目的

宇和島真珠のブランド化と真珠を核とした宇和島地域の魅力向上を図るため、宇和島市が地域住民や企業・団体等と一体となって実施する、真珠オリジナルブランドの構築、地域のデザイン力・技術力向上に向けた人材育成やパールデザインコンテスト事業等を支援し、南予地域の活性化や交流人口の拡大を促進します。

#### 2. 事業の概要

補助対象者	宇和島市
補助対象事業	真珠オリジナルブランド創設及び広報事業 デザイン力向上等に必要の人材育成事業 デザインコンテスト等を通じ地域への波及効果が見込まれる事業
補助率(限度額)	1/2 以内(800万円)
事業実施期間	平成19年度～平成21年度



#### 3. 事業の成果指標と目標値

指標の名称	デザインコンテストの応募数		
指標の方向性	↑	現状値と 目標値	現状値(平成19年度) 436点 目標値(平成20年度) 600点

#### 4. 事業の実施に当たり県民等に期待すること

この事業は、真珠生産量日本一を誇る本県の真珠を「宇和島真珠」としてブランド化するとともに、真珠を核としたまちづくりを全国に情報発信しながら宇和島地域のイメージ向上を図るため、デザインを切り口とした事業等を展開しながら、南予地域経済の活性化に取り組んでいこうとするものです。

真珠をはじめとする豊富な地域資源や人材をデザインによって磨きをかけ、南予地域の産業振興を図っていくには、地域住民の皆さんのやる気と地元企業の前向きな熱意が不可欠です。積極的な参加をお持ちしています。

## ．アコヤガイ優良系統選抜育種事業

### 1．事業の目的

南予地域の基幹産業である真珠養殖業の再生を図るため、優良な系統の母貝や真珠の品質を決定するピース貝を系統保存し、供給するための体制を整えます。

### 2．事業の概要

#### (1)優良形質の探索

優良形質の選抜項目となりうる生理活性項目について検討します。


#### (2)分析技術の開発

最適な測定部位及び分析方法を検討します。

#### (3)優良形質の保存

高品質真珠を生産する母貝及びピース貝を生産するため、(1)で得られた優良形質を指標として選抜した優良系統貝を、19年度に整備した高品質アコヤガイ系統保存システムを利用して種苗生産を行います。

### 3．事業の成果指標と目標値

指標の名称	アコヤガイ 優良系統保存数			
指標の説明	19年度に整備した高品質アコヤガイ系統保存システムを利用して水産研究センターで作出及び選抜した優良なアコヤガイの系統保存数			
指標の方向性		現状値と目標値	現状値（平成19年度）	目標値（平成20年度）
			6系統	12系統

### 4．事業の全体計画（スケジュール）

研究項目	20年度	21年度	22年度
優良形質の探索			
分析技術の開発			
優良形質の保存			
生産貝の追跡調査			

### 5．事業の実施に当たり県民等に期待すること

今回の研究成果を基盤として、真珠の高品質化による真珠養殖業の経営安定化、さらには南予地域の活性化につなげていきましょう。

## 《重点事業 39》観光ブランドの創造

[優先施策 29 関連]

南予感動体験ツーリズム推進事業費	〔301万円〕
しまなみ海道10周年記念事業費	〔154万円〕
えひめの祭り観光ブランド化モデル事業費	〔158万円〕

### ・南予感動体験ツーリズム推進事業

#### 1. 事業の目的

南予地域の主体的・自立的な観光まちづくりの一層の推進と着地型観光ビジネスの定着を図るため、観光商品の開発や広報・誘客促進など、県や関係市町等で構成する旅南予協議会を核とした観光振興に取り組みます。

#### 2. 事業の概要

観光交流創出支援コーディネーター設置事業

売れる観光商品の開発や都市圏での営業の能力のあるコーディネーターを設置します。

観光商品開発事業及び広報・誘客促進事業

地域密着型旅行エージェントの設立・活動支援のほか、企業・団体や航空会社等との協働による観光商品の開発・販路開拓を進めるとともに、南予観光に関するホームページを活用したPRやマスコミ等と連携した広報・誘客促進に取り組みます。

南予観光人材育成事業

南予観光の即戦力となる人材を発掘・育成するため、地域密着型旅行エージェント等の実務担当者を対象に実務・実地研修を行います。

事業実施期間 平成20年度～22年度

#### 3. 事業の実施に当たり県民等に期待すること

南予地域の活性化を図るためには、観光資源の掘り起こしや住民主体による観光まちづくりを一層促進し、経済波及効果の高い観光産業を振興する必要があります。まちづくりの担い手である住民の皆さんが主体となって、地元市町等とも役割を分担しながら、美しい景観や歴史文化をはじめとする地域ならではの魅力を創出するとともに、温かいおもてなしの実践と交流を通して、地域の人材や観光産業の育成に取り組んでいきましょう。

### ・しまなみ海道10周年記念事業

#### 1. 事業の目的

平成21年のしまなみ海道開通10周年を記念し、しまなみ海道を改めて県内外に広くPRするとともに、沿線地域と一体となって、事業効果が県内に広く波及し、しかも持続可能で魅力あふれる観光まちづくりにつながるような記念事業を実施するため、県及び地元市町等で構成する県実行委員会を設置し、実施計画の策定や事業実施準備に取り組みます。

#### 2. 事業の概要

県実行委員会の運営

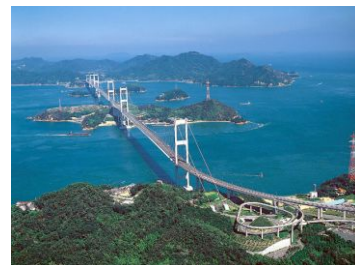
知事を会長に、地元市町、観光・商工団体、旅行・交通関係、まちづくり団体などの代表者(21名)により構成

実施計画の策定

広域テーマ事業計画、地域企画・自主企画事業との連携計画、広報宣伝計画など  
事業実施期間 平成20年度～21年度

### 3. 事業の実施に当たり県民等に期待すること

しまなみ地域には、世界屈指の長大橋や多島美景観に加えて、瀬戸内の豊かな海や山の幸などの農林水産品と、グリーン・ツーリズム等の体験メニューなど魅力ある観光資源が数多くあります。この事業を契機に、そこに暮らす住民の皆さんが主体となって、改めてしまなみ地域の魅力を再発見するとともに、地元市町等とも役割を分担しながら、地域の特性を活かした観光まちづくりに取り組んでいきましょう。



来島海峡大橋

## . えひめの祭り観光ブランド化モデル事業

### 1. 事業の目的

「西条まつり」「新居浜太鼓祭り」を愛媛ブランドの祭りとして全国に情報発信し、観光客、宿泊客の増加や地元へ経済波及効果をもたらす事業を実施する「西条まつり・新居浜太鼓祭り観光ブランド化推進実行委員会」に対し支援を行うことにより、観光の振興及び地域経済の活性化を図ります。

### 2. 事業の概要

補助対象事業 西条まつり・新居浜太鼓祭り観光ブランド化推進実行委員会が実施する事業のうち、観光客誘客につながる広報・誘客促進及び旅行商品造成事業

補助率 補助対象経費の1/3以内

補助限度額 1,500千円

事業実施期間 平成19年度～21年度（事業内容及び効果を評価し、継続性を判断）

### 3. 事業の実施に当たり県民等に期待すること

この事業は、新居浜市・西条市の関係者が連携して、すばらしい観光資源である「西条まつり」「新居浜太鼓祭り」の観光ブランド化に向けた取組みを支援することで、観光客の誘致拡大や地域の活性化を図るものです。地元の祭りの魅力を高め、誘客を促進するためには、住民の皆さんの祭りへの参加やおもてなしにかかっています。皆さんが地元の祭りを盛り上げることで、県外からの観光客の拡大を図り、全国有数の祭りに育てていきましょう。

西条まつり



新居浜太鼓祭り



## . 成果指標と目標値

指標の名称	観光客総数			
指標の説明	県内観光客数 + 県外観光客数			
指標の方向性	↑	現状値と目標値	現状値（平成19年）	目標値（平成20年）
			24,354千人	28,500千人

# 《重点事業 40》売れるものづくり支援

[ 優先施策 29 関連 ]

えひめの売れる食品づくり支援事業費 [ 348万円 ]  
 えひめ食品販路拡大推進事業費 [ 546万円 ]

## 1. 事業の目的

優れた県産食品等の販路拡大を支援するため、県内外での商談会の開催や出展商品のブラッシュアップ支援を行うとともに、売り手側からの情報をもとに、愛媛の一次産品等を使った新しい商品づくりに取り組み、県内食品関連企業の自社ブランドにつながるヒット商品の開発を支援します。

## 2. 事業の概要

### (1) えひめの売れる食品づくり支援事業

#### ヒット商品開発体制整備事業

コーディネーター、食品関連事業者、一次加工業者、生産者等による商品開発のための体制を整備します。

#### 商品開発プログラムの策定支援事業

コーディネーターと食品関連事業者が、商品開発の具体的なプランを策定します。

#### 商品開発等支援事業

コーディネーターによる技術指導等を行います。なお、開発された商品については、えひめッセ商談会に出品します。

### (2) えひめ食品販路拡大推進事業

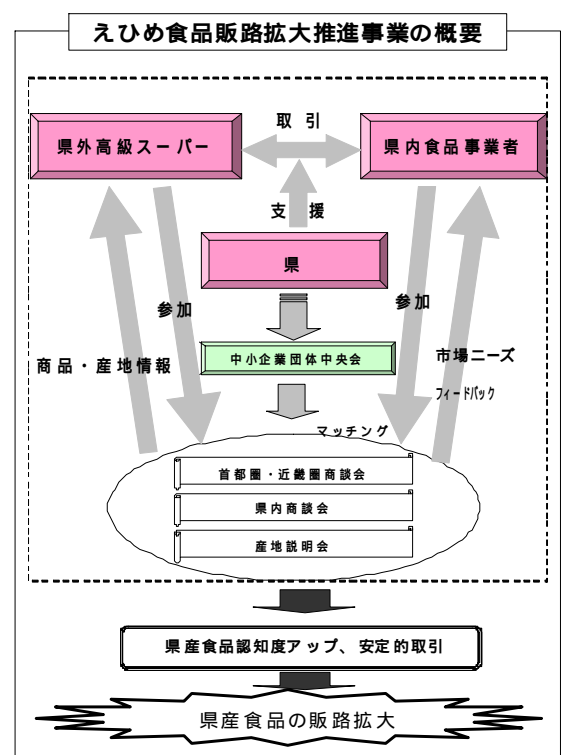
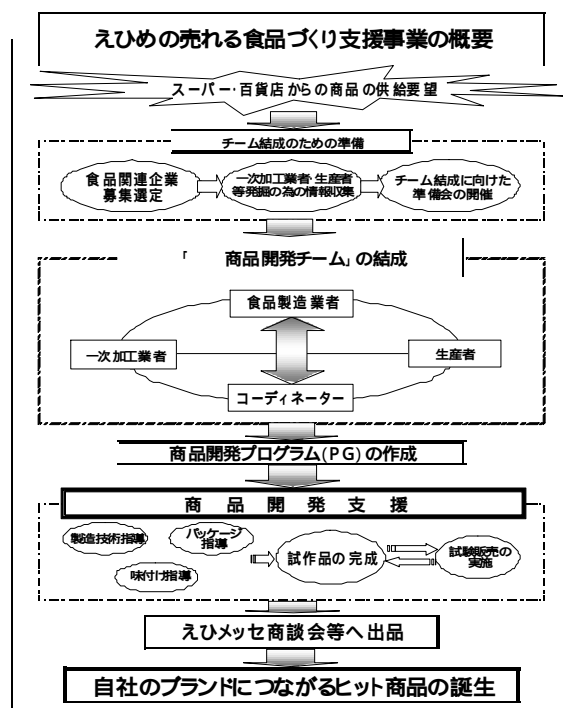
#### 商談会等開催事業

大都市圏の高級スーパーマーケットや百貨店等のバイヤーを対象とした商談会（えひめッセ商談会）や産地説明会等を開催します。


- ・ 出品募集・商品発掘活動
- ・ 商品評価会の開催
- ・ 首都圏・近畿圏商談会の開催
- ・ 県内商談会の開催
- ・ 産地説明会の開催

#### 出展商品ブラッシュアップ支援事業

商談会出展商品のブラッシュアップを支援し、取引の安定化と販路の拡大を図ります。



### 3. 事業の成果指標と目標値

指標の名称	商談会等の開催による商品取引金額		
指標の説明	えひメッセ商談会等の開催によるスーパー・百貨店等との取引金額		
指標の方向性		現状値と 目標値	現状値（平成19年度）
			495,218 千円
			目標値（平成20年度）
			550,000 千円

### 4. 事業の全体計画（スケジュール）

事業実施期間

(1) えひめの売れる食品づくり支援事業：平成20年度～平成21年度

(2) えひめ食品販路拡大推進事業：平成19年度～平成21年度

### 5. 事業の実施に当たり県民等に期待すること

この事業は、愛媛の一次産品等を活用した新商品づくりの支援や「安全・安心・美味しい」をテーマとした「こだわり食品」を製造し、全国へ向けた販路拡大に取り組む県内の食品事業者の支援を目的として実施しております。

優れた県産食品を全国へPRし、販路拡大を図ることで、県内食品関連産業の振興につなげていきたいと考えておりますので、多数の参加をお待ちしております。



高級スーパーマーケット・百貨店等のバイヤーを対象としたえひメッセ商談会の様子



## 《重点事業 41》南予地域の活性化支援

[優先施策 29 関連]

南予地域広域連携プロジェクト推進事業費 [600万円]

### 1. 事業の目的

県では、平成18年度に、副知事をトップとする「南予地域活性化特別対策本部」を立ち上げ、南予地域の住民自らによる活性化をめざした取組みを促してきました。

これを受けて、各市町ではさまざまな取組みの検討・実践が進んでいますが、単独よりも複数市町による広域的な取組みが有効と考えられる施策については、複数市町共同の広域連携により取組みを行いたいとの気運が高まってきました。

本事業は、こうした広域連携による各種取組みを支援することにより、南予地域の活性化を図ろうとするものです。

### 2. 事業の概要

#### (1) 事業のスキーム

##### 支援の期間

平成19年度～21年度

##### 支援対象プロジェクトの基本要件

南予地域における広域的な取組みの呼び水としてモデル的に行われるものであること。

南予の複数市町が、共通の政策テーマの実現に向け取り組むものであること。

地域の振興・活性化に向け、関係機関・団体・住民等の参画を得て取り組むものであること。

県の他部局における既存の支援施策の対象となる取組みでないこと。

##### 標準事業費・補助率

標準事業費：300万円

補助率：1/2以内(補助限度額：150万円)

#### (2) 支援対象プロジェクトの概要

##### 大洲・内子・西予地域 町並み交流連携事業

(実施主体：えひめ町並みミュージアム構想推進協議会)

[大洲市・西予市・内子町で構成]

3市町の町並みを核とした地域固有の歴史・文化資源を活用し、観光ツアー商品の開発や観光プラン企画・立案を行うほか、町並み情報の収集・発信の強化を図ります。

##### 佐田岬観光及び物産販売促進事業

(実施主体：佐田岬広域観光推進協議会)

[八幡浜市・伊方町で構成]



町並み情報ポータルサイト  
「おらのまちなみだより」

佐田岬半島の魅力ある観光資源や産物を活用するため、佐田岬ツーリズム協会を軸とした観光客の誘致活動及び「八幡浜ブランド」及び佐田岬ツーリズム協会の関連商品の販路拡大などを図ります。



佐田岬半島

### スポーツ合宿誘致活動等推進事業

(実施主体：宇和島・愛南スポーツ合宿等誘致活動推進協議会)  
〔宇和島市・愛南町で構成〕

温暖な気候に加え、スポーツ施設が充実し、合宿等の実施に最適な宇和島・愛南地域において、スポーツ合宿等の誘致により、交流人口の拡大や観光振興を図ります。



スポーツ合宿誘致活動推進協議会  
ホームページ(トップページ)

### 宇和島圏域特産品開発事業

(実施主体：南予地域特産品PRキャラバン等協議会)  
〔宇和島市・松野町・鬼北町・愛南町で構成〕

じゃこ天をはじめとする、宇和島圏域において認知度が低いながらも魅力ある特産品の販売促進のため、各種販売促進活動等に取り組みます。



宇和島圏域の特産品

## 3. 事業の成果指標と目標値

指標の名称	上記4プロジェクトごとに定めた各指標(下記)の達成率			
指標の説明	町並み来訪エリアの基準として設定する、大洲まちの駅来場者数 佐田岬の知名度向上を測る、同地域への観光客入込み数増加率 誘致活動の成果を測る、合宿等誘致団体数 販売促進活動の成果を測る、全商談数に占める継続商談数の割合			
指標の方向性	↑	現状値と 目標値	現状値(平成18年度)	目標値(平成21年度)
			約17.3万人 約96.7万人 4団体(H19.1~3) -	20万人 20%増 15団体 15%

~ は2(2)で記載した各プロジェクトに対応。

## 4. 事業の実施に当たり県民等に期待すること

- 南予地域の活性化のために、南予地域にお住まいの皆さん一人ひとりが、置かれた現状を認識いただくとともに、地域を元気にする活動をそれぞれ実践に移し、地域一丸となって盛り上げていきましょう。
- 県土の4割以上を占める南予地域は、農林水産品の一大産地として、また観光エリアとして、大きな役割を担っており、県土の均衡ある発展のためには南予地域に特化した取組みも必要と考えておりますので、東・中予にお住まいの皆さんの御理解をお願いします。

## 《重点事業 42》若年者の雇用対策の推進

[優先施策 30 関連]

若年人材育成推進事業費 [4,522 万円]  
 愛媛若者サポート事業費 [903 万円]

### 1. 若年人材育成推進事業

#### 1. 事業の目的

県内の若者の就職環境は依然として厳しい状況にあるため、「ジョブカフェ愛work（愛媛県若年者就職支援センター）」（運営主体：えひめ若年人材育成推進機構）において、職業適性診断やキャリアカウンセリング等に基づき、個々のケースに応じたきめ細かな支援を就職・職場定着に至るまで行うほか、若者と企業との交流の機会を提供するなど、若者の雇用対策や人材育成、企業との接点づくりを総合的に実施します。

#### 2. 事業の概要



若 者	利 用	きめ細かな職業相談	個別の就職活動計画を作成し、適職への早期就業を支援	就 職 ・ 採 用	企 業
		就職活動支援	個別の就職活動計画を充実した支援メニューで力強くバックアップ		
		職業紹介	適職紹介、企業への適材紹介を実施		
		職場への定着支援	就職後の仕事の悩みや人間関係の悩み等の相談を実施		
		Uターン促進活動	Uターン就職希望者と県内求人企業とのマッチングを実施		
	発 信	インターシップの促進	インターシップ受入企業の開拓や企業と学生等とのマッチングを支援	利 用	
		交流機会の提供	交流会等を開催し、若者と企業との相互理解を促進		
		企業情報の発信	企業の魅力を発信し、企業に対する若者の理解を促進		
		人材採用力の強化	若い人材を確保するためのノウハウを提供		

#### 3. 事業の成果指標と目標値

指標の名称	ジョブカフェ愛work 利用者の就職決定者数			
指標の説明	ジョブカフェ愛work を利用して就職した若者の数			
指標の方向性	↑	現状値と 目標値	現状値（平成19年度） 1,990人	目標値（平成20年度） 1,500人

#### 4. 事業の全体計画（スケジュール）

平成19年度から、経済団体、教育機関、保護者団体、企業、NPO法人など若者を取り巻く関係者で構成する「えひめ若年人材育成推進機構」（平成18年7月設立）にジョブカフェ愛workの運営を委託することで、地域社会が一体となって「えひめ」の未来を担う若者の育成に取り組む仕組みを構築するなど、若者の雇用情勢の改善を目指しています。

#### 5. 事業の実施に当たり県民等に期待すること

本県の社会経済の発展にとって、大切な資源である「未来を担う若者」の育成が最も重要です。家庭、教育機関、企業などの若者を取り巻く皆さん、若者の育成を他人任せにしませんか。次の時代を支える若者の育成は、皆さんひとりひとりの責務です。自らの役割を認識し、進んで若者の育成に努めましょう。

## ．愛媛若者サポート事業

### 1．事業の目的

働いておらず、学校へ通っていない、また職業訓練なども受けていない、いわゆる「ニート」と呼ばれる若者の支援に、県を挙げて取り組む体制を整備し就職支援につなげるため、包括的な支援策を検討・提示し、様々な若年者支援機関、支援策を活用するためのネットワーク化を図るとともに、県民に対して支援への意識づくりのための啓発を行います。

### 2．事業の概要

#### (1) 愛媛若者サポート会議開催

「ニートの状況にある若者への支援」と「ニートにならない・させないための取組み」を柱として各関係機関が取り組むべき支援方針や内容をまとめた「愛媛若者サポートプラン」に基づいた支援のあり方について検討を行い、若者の自立支援ネットワークを強化します。


#### (2) えひめ若者サポートステーション運営支援事業

国の委託事業を活用してニート支援の総合窓口として開設された「えひめ若者サポートステーション」を核に県内支援機関等とのネットワークを整備します。

#### (3) ニート支援啓発事業

啓発リーフレットの作成や専用ホームページの運用、フォーラムの開催等により、支援への県民の意識づくりを行います。

### 3．事業の成果指標と目標値

指標の名称	えひめ若者サポートステーションでの相談件数（年度）		
指標の説明	ニートが就職へ向かうアクションを起こしたことを表す。		
指標の方向性		現状値と目標値	現状値（平成 19 年度）
			2,236 件
			目標値（平成 20 年度）
			2,500 件

### 4．事業の全体計画（スケジュール）

平成 18 年度から事業実施

平成 21 年度以降の事業実施にあたっては、県内のニートの状況や支援に対するニーズ、支援実績等を踏まえて検討することとしています。

### 5．事業の実施に当たり県民等に期待すること

ニートの増加、長期化は本県の活性化にとって、重大な影響を及ぼしかねない問題です。ニートと呼ばれる若者の中には、働きたいと思っても様々な理由により、立ち止まってしまっている者も多くいます。このような若者の支援には、経済界や教育界をはじめ多くの県民の皆様のご理解と協力を得て、個々の状況にあった様々な支援策を講じていくことが不可欠です。

「ニート＝意欲のない若者」という偏ったイメージを持たず、本県の将来を担う全ての若者が社会の構成員として生き生きと自立していけるよう、若者支援のネットワークへの積極的な参加をお願いします。